

【川俣支部】

市民座談会懇談内容（概要）

令和6年10月20日（日）10:00～11:00

懇談テーマ

「はじめよう、我が家の防災対策」

（質問）

避難をする際に、地元の大型施設などへ車ごと避難できるような事例も他市ではあるようだが、羽生市でも車ごと避難できる企業などの施設などあるのか？

（回答）

市では、イオンなどの大型施設と、必要な時に避難することができる協定を結んでいる。他にも物流倉庫などの企業と協定を結ぶための協議を行っている。今後も企業との協定等が締結でき次第、皆様にも情報提供させていただく。

（質問）

稲子では、他の場所まで避難するのに遠く、車で行くことが出来る施設がないかと考えているがいかがなものか？

（回答）

地震の際の避難には、地区の学校や公民館が使用できるかと思う。洪水時は、市内の避難所の他、加須市や行田市とも協定を結んでいるため、そちらの避難施設なども使うことが出来る。

防災アプリを見れば、どこの避難所が空いているかがわかるため、避難が必要な際は見てほしい。実際に河川が氾濫してから逃げ始めるのでは遅いため、その前に早めに避難指示を出すようにしていく。